

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 540102 大気環境調査事業		主管課名 環境課								
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	降下ばいじん測定調査 大気環境調査（排ガス・臭気） その他、臨時調査及び愛知県による大気測定調査あり 一般家庭における「co2みえる化」事業			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名 称	単 位						
				大気環境調査回数	回						
				その指標							
	(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		市内1箇所の自動車排出ガス調査、5箇所の悪臭調査、5箇所の降下ばいじん調査を委託業務で実施し、汚染状 況を把握して「みよしの環境」に掲載した。								
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
大気環境・市民			名 称	単 位							
			大気測定地点数	点							
			人口	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
大気中の汚染物質状況を把握して公表する			名 称	単 位							
			大気調査結果の公表項目数	項目							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
生活環境の状況を把握し改善する			名 称	単 位							
			公害苦情件数	件							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の 活動指標		回	66	66	66	66	66	66			
(6)の 対象指標		点	12	12	12	12	12	12			
		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744			
(7)の 成果指標		項目	22	22	22	22	22	22			
(8)の結果の 成果指標		件	20	20	20	20	20	20			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	4,047	3,695	8,422	8,243	8,246	8,397			
A 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	20	0	0	0	0			
	一般財源	千円	4,047	3,675	8,422	8,243	8,246	8,397			
人件費B		千円	637	637	589	620	620	620			
正職員従事時間×人数		時間×人	57×3	57×3	57×3	60×3	60×3	60×3			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	4,684	4,332	9,011	8,863	8,866	9,017			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 点	390	361	751	739	739	751			
		千円/ 人	0	0	0	0	0	0			
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540102	大気環境調査事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	公害問題発生時 から			観測場所の確保、観測機器が高額であるため、多地点での常時観測ができないことが課題として挙げられます。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
大気汚染防止法により排出基準、環境基準が規定されているため、大気中の汚染物質数値を把握し公害防止に努めるため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		
変化していない		変化している		
変化している		酸性雨、地球温暖化等の地球規模の問題が表面化している		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	根拠法令	大気汚染防止法		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	この事務を行う根拠又は理由	市民の健康や生活環境に悪影響が生じないよう、常に大気中の汚染状況を把握する必要がある
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容		大気調査結果については既に全ての調査項目について公表しているため、向上は困難である
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名	水環境調査事業
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		
	受益者がいない	内容				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業		主管課名 環境課								
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	環境保全講演会（市内事業所を対象） 水生生物調査（市内児童生徒を対象） 境川、茶屋川にて3回実施 「みよしの環境」を発行（年1回）			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				環境保全講演会回数	回						
				環境講演会参加事業所数	事業所						
				その指標							
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 市内、事業所を対象に環境保全講演会を実施、また市内児童生徒を対象に水生生物調査等を実施して、環境意識の高揚を図り、公害を未然に防ぐように啓発する。											
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
市民、事業者			名称	単位							
			人口	人							
			事業所数	事業所							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
市民、事業所に公害を含む環境問題への意識と関心を高めてもらう 公害の発生を未然に防止する			名称	単位							
			講演会参加人数	人							
			公害防止協定締結事業所数	事業所							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
生活環境の現況把握をしてもらう			名称	単位							
			公害苦情件数	件							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		回	1	1	1	1	1	1			
		事業所	70	70	70	70	70	70			
(6)の対象指標		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744			
		事業所	433	433	433	433	433	433			
(7)の成果指標		人	63	65	70	75	80	80			
		事業所	61	61	62	70	70	70			
(8)の結果の成果指標		件	17	17	17	17	17	17			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	352	268	387	387	3,395	395			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	352	268	387	387	3,395	395			
人件費B		千円	2,071	2,071	1,914	1,477	1,477	1,477			
正職員従事時間×人数		時間×人	139×4	139×4	139×4	143×3	143×3	143×3			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用C		千円	0	0	0	0					
トータルコストA+B+C		千円	2,423	2,339	2,301	1,864	4,872	1,872			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/事業所	6	5	5	4	11	4			
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 限られた予算の範囲内で、多数の事業所が参加する啓発事業を実施するのが難しいことが課題として挙げられます。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ みよし市環境基本計画を策定し、更なる環境行政推進を図るため、この事業を開始した	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し地球温暖化等の地球規模の環境問題が深刻化 変化している 変化し内容している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 環境基本法 この事務を行う根拠又は理由 自治体・市民・事業者が一体となって、騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害を未然に防止するため			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	回数を増やすことにより、一層の啓発ができる	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 540104	環境管理事業				主管課名	環境課			
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹			
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	外部監査委員会 みよし市の環境管理の結果等を外部有識者、住民代表等に監査していただき適切な環境管理の運用を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名 称		単位		
							率先行動計画実践数		件		
							外部監査実施数		回		
							その指標				
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
各部署において環境に対する目標を設定し、率先行動計画に基づき、その達成に努める。											
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
職員						名 称		単位			
						職員数		人			
						その指標					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
環境に配慮した行動をとることにより、住民や事業者の規範となる						名 称		単位			
						率先行動計画目標達成率		%			
						その指標					
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
生活環境の状況を把握し改善する						名 称		単位			
						温室効果ガス削減量(単年度)		t-co2			
						その指標					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		件	70	65	65	65	65	65			
		回	2	2	2	2	2	2			
(6)の対象指標		人	498	507	509	508	508	508			
(7)の成果指標		%	80	80	80	80	80	80			
(8)の結果の成果指標		t-co2	1	15	15	15	15	15			
(10)予算費目											
会計		01 一般会計				款	04	項	01	目	06
(11)コスト											
事業費(決算又は予算額)		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	1,397	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	88	68	4,267	400	400	400		
		人件費B	千円	2,140	2,140	2,785	2,785	2,785	2,785		
正職員従事時間×人数		時間×人	187×3	187×3	260×3	260×3	260×3	260×3			
正職員以外の人件費		千円	50	50	100	100	100	100			
その他費用C		千円	302	302	302	302	302	302			
トータルコストA+B+C		千円	2,530	3,907	7,354	3,487	3,487	3,487			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	5	8	14	7	7	7			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540104 環境管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成17年度（ISOは平成13年度）から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 環境基本計画により環境マネジメントシステムでISO推進を位置づけ、平成17年度から市単独による環境管理要綱を策定した	公共施設の新設、設備の増設が実施・計画される等、市民サービスを提供に伴う温室効果ガスの排出要因が増す一方で、排出量削減についての取り組みを実施しなければならないことが課題として挙げられます。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している →	
	変化し市がISO14001を取得したことにより事業所等 た内容の環境意識が高くなった	

3 評価（SEE）	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
			自治事務 →	根拠法令	環境基本法
				この事務を行う根拠又は理由	職員が環境に配慮した行動をとることにより、住民・事業所による環境負荷低減社会の構築を推進する
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	有効性	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
			(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由 又は 内容
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由 又は 内容	職員の更なる環境意識の高まりにより、省エネなどの成果向上が見込める
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない	内容
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない		内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？		ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 540105	水環境調査事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	環境の保全									
	(1)事業の概要											
	水質測定調査 ため池水質、河川水質及び底質、事業所排水、魚類調査等 生物多様性(いきもの)マップ作成						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)					
							名 称		単 位			
							河川調査回数		回			
							ため池調査回数		回			
							事業所排水の調査回数		回			
						その指標						
(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		市内の河川及びため池並びに事業所排水の水質汚濁調査を実施。また、魚類・水生生物調査によって汚濁状況を把握し、「みよしの環境」に掲載										
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
河川 ため池 事業所排水						名 称		単 位				
						調査する河川数		箇所				
						調査するため池数		箇所				
						調査する事業所数		事業所				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
水質汚濁状況を把握して公表する						名 称		単 位				
						河川水質結果の公表項目数		項目				
						ため池水質結果の公表項目数		項目				
						調査の結果、指導のうえ改善した事業所数		事業所				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
生活環境の状況を把握し改善する						名 称		単 位				
						環境基準適合率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の 活動指標		回	118	118	118	118	118	118	118			
		回	24	24	24	24	24	24	24			
		回	5	5	5	5	5	5	5			
(6)の 対象指標		箇所	5	5	5	5	5	5	5			
		箇所	12	12	12	12	12	12	12			
		事業所	5	5	5	5	5	5	5			
(7)の 成果指標		項目	121	121	121	121	121	121	121			
		項目	156	156	156	156	156	156	156			
		事業所	0	0	0	0	0	0	0			
(8)の結果の 成果指標		%	77	77	77	77	77	77	77			
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	2,676	2,646	5,392	5,392	5,392	5,492				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	2,676	2,646	5,392	5,392	5,392	5,492				
人件費B		千円	1,982	1,982	1,832	1,818	1,818	1,818				
正職員従事時間×人数		時間×人	133×4	133×4	133×4	176×3	176×3	176×3				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0							
その他費用C		千円	0	0	0	0						
トータルコストA+B+C		千円	4,658	4,628	7,224	7,210	7,210	7,310				
単位あたりコスト		千円/箇所	932	926	1,445	1,442	1,442	1,462				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/事業所	388	386	602	601	601	609				
		千円/事業所	932	926	1,445	1,442	1,442	1,462				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540105 水環境調査事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 公害問題が発生し始めた頃 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 特定の事業場が要因となる以外に、家庭、事業場、市外からの流入等、複合的な要因により水質が悪化することもあるため、原因の特定が難しいことが課題として挙げられます。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 水質汚濁防止法により健康や生活に関する環境基準が規定されていることから水質状況を把握して公害防止に努めるため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 環境基本法 この事務を行う根拠又は理由	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	全ての項目について公表しており、事業所に対しては全て改善させているので向上することがない
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 540106 公害対策事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	環境審議会 公害対策研修		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			公害苦情対応件数(県報告分)	件							
			環境審議会開催回数	回							
			その指標								
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		住民からの公害苦情の対応及び環境審議会の開催									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
公害等環境問題 住民 事業所		名称	単位								
		公害苦情等発生件数(軽微な苦情含む)	件								
		人口	人								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
身近な環境問題が解決される 事業者周辺住民への配慮をしてもらう		名称	単位								
		公害苦情等が解決した件数	件								
		環境審議会で審議した件数	件								
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
生活環境の状況を把握し改善する		名称	単位								
		騒音、振動環境基準適合率	%								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		件	17	17	17	17	17	17			
		回	0	3	2	3	3	3			
(6)の対象指標		件	150	139	139	139	139	139			
		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744			
(7)の成果指標		件	147	135	135	135	135	135			
		件	0	0	1	1	1	1			
(8)の結果の成果指標		%	98	98	98	98	98	98			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	599	684	635	412	492	415			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	599	684	635	412	492	415			
人件費 B		千円	917	917	847	961	961	961			
正職員従事時間×人数		時間×人	82 × 3	82 × 3	82 × 3	93 × 3	93 × 3	93 × 3			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	0	0	0						
トータルコスト A+B+C		千円	1,516	1,601	1,482	1,373	1,453	1,376			
単位あたりコスト		千円/ 件	10	12	11	10	10	10			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	0	0	0	0	0	0			
		千円/	51								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540106 公害対策事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 環境審議会は平成10年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 住民から悪臭などの複雑な要因で発生する苦情がある
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 公害苦情対応は事業所等の増加により必然的に、環境審議会は複雑化する環境問題を審議する諮問機関として発足した	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 公害を含む環境問題に対して住民の目が厳しくなっている	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 環境基本法 この事務を行う根拠又は理由 地域住民の生活環境を保全する責務があるため			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	事業所への公害に関する正しい理解が多く得られれば公害の未然防止となる	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (D O)	事務事業名	No. 540201	エコエネルギー促進事業				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹			
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	自然・新エネルギーの導入								
	(1)事業の概要										
	住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び低公害車の購入者に対して、設置及び購入に要する費用の一部を補助することにより、エネルギーの地産地消に対する意識の高揚を図るとともに、地球温暖化防止の促進を図る。 (平成27年度までは住宅用太陽光発電システム設置補助事業として実施)						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名称	単位			
							補助金額	千円			
							その指標				
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		住宅用太陽光発電システムを設置する個人申請者に対して費用の一部を補助した。 低公害車を新規に購入した個人申請者に対して費用の一部を補助した。								
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市内に自ら居住し、戸建住宅を持つ人 市内に自ら居住し、自家用車を持つ人(28年度以降)						名称			単位		
						戸建持ち家世帯			世帯		
						市内普通乗用車登録台数			台		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
住宅用地球温暖化対策設備を自宅に設置してもらう 低公害車を購入してもらう(28年度以降)						名称			単位		
						補助件数			件		
						エコシステム及びエコカー導入の累計世帯数			世帯		
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
温室効果ガスの排出削減						名称			単位		
						温室効果ガス累計削減量			t-co2		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		千円	25,488	68,000	53,250	53,250	53,250	53,250			
(6)の対象指標		世帯	15,302	15,400	15,500	15,600	15,700	15,800			
		台		13,526	13,526	13,526	13,526	13,526			
(7)の成果指標		件	145	650	650	500	500	500			
		世帯	1,648	5,500	6,150	6,650	7,150	7,650			
(8)の結果の成果指標		t-co2	3,856	14,321	14,879	15,433	15,989	16,580			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	25,448	41,198	53,250	53,250	53,250	53,250			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	2,454	2,972	2,235	2,235	2,235	2,235			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	22,994	38,226	51,015	51,015	51,015	51,015			
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0			
人件費B		千円	1,296	3,264	3,309	2,421	2,421	2,421			
正職員従事時間×人数		時間×人	107×3	272×3	272×3	186×3	186×3	186×3			
正職員以外の人件費		千円	100	225	500	500	500	500			
その他費用C		千円	323	571	571	603	603	603			
トータルコストA+B+C		千円	27,067	45,033	57,130	56,274	56,274	56,274			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/世帯	2	3	4	4	4	4			
		千円/台		3	4	4	4	4			
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540201 エコエネルギー促進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 地球温暖化防止対策の一環として開発された太陽光発電システム、家庭用蓄電システムや家庭用蓄電システムの普及をねらい開始した。	<課題> 固定価格買取制度による買取価格下落に伴うシステム需要の低下と経年劣化に伴う再設置を検討する人への対応等が課題として挙げられます。 <住民・議会等からの意見> 特になし
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 内容 県の補助事業のメニューの増加	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 エコエネルギー促進事業補助金交付要綱 この事務を行う根拠又は理由 環境への負荷低減と地球温暖化防止に寄与する
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容 地球温暖化防止の推進を阻害することになる
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 設置コストの面から急激に設置者が増えることはないため
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名 No. 540501 犬・猫死体処理事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
	(1)事業の概要										
	犬・猫死体処理業務		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名 称	単 位							
			委託料	千円							
			その指標								
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		道路上等で死亡した犬猫等の死体処理を委託することにより、適切な方法で処理・供養する								
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
市内の公共用地で死亡した犬猫等		名 称	単 位								
		市内の公共用地で死亡した犬猫等の数	匹								
		その指標									
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
死体を処理する		名 称	単 位								
		死体を処理した割合	%								
		その指標									
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
環境美化意識の醸成、環境美化の実践		名 称	単 位								
		環境美化実践活動回数	回数								
		その指標									
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		千円	1,684	1,725	1,728	1,728	1,728	1,760			
(6)の対象指標		匹	320	328	320	320	320	320			
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100			
(8)の結果の成果指標		回数	159	151	160	165	170	175			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	1,684	1,725	1,728	1,728	1,728	1,760			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	1,684	1,725	1,728	1,728	1,728	1,760		
人件費 B		千円	866	866	804	754	754	754			
正職員従事時間×人数		時間×人	73×3	73×3	73×3	73×3	73×3	73×3			
正職員以外の人件費		千円	50	50	50						
その他費用 C		千円	0	0	0						
トータルコストA+B+C		千円	2,550	2,591	2,532	2,482	2,482	2,514			
単位あたりコスト		千円/ 匹	8	8	8	8	8	8			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540501 犬・猫死体処理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 委託開始は平成15年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ この事業は、道路や公園等の公共の場所における動物の死体処理を対象としていますが、住民からは土地の所有者で対応してもらえない自己管理地内における死体処理についても依頼が寄せられています。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 死体処理には動物愛護の観点からも迅速に処理した上で供養しなければならぬが、本市は動物等死体処理施設を持たないため、委託により迅速かつ適正に処理する	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 この事務を行う根拠又は理由 所有者不明の一般廃棄物(動物の死体含む)は、管理者が適正処理することと規定されているため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	死体処理は年間300匹程度有り、住民からの通報も迅速な処理を望むものが殆どであるため委託で処理・供養する
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	全ての案件に対して適性に処理供養されているために現在の水準を維持する
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業との再編の可能性	類似事業名 犬・猫避妊等手術費補助事業 ある → 内容 野犬・野良猫の繁殖抑制剤は死体数に影響するために再編の可能性がある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540502 環境美化推進事業						主管課名	環境課												
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境					課長名	深津 弘樹												
		施策	環境と人にやさしいまち																		
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化																		
(1) 事業の概要																					
・環境美化並びに快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減 量化・資源化について地域住民が自ら取り組んでいただいでいい くよう実践活動の輪を広げるための支援をする。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)															
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>緑のカーテン実施件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>						名 称	単 位	緑のカーテン実施件数	件					その指標	
名 称	単 位																				
緑のカーテン実施件数	件																				
その指標																					
(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		・小中学校、保育園、幼稚園、公共施設にて緑のカーテン事業を実施。 ・一般家庭を対象に緑のカーテン用苗を無料配布。																			
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																			
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)															
市民						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>						名 称	単 位	人口	人						
名 称	単 位																				
人口	人																				
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)															
環境美化意識の醸成及び環境美化の実践をする						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>生活環境の保全の実践活動を実施した行政区数</td> <td>行政区</td> </tr> <tr> <td>生活環境の保全の実践活動に参加したのべ人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>						名 称	単 位	生活環境の保全の実践活動を実施した行政区数	行政区	生活環境の保全の実践活動に参加したのべ人数	人				
名 称	単 位																				
生活環境の保全の実践活動を実施した行政区数	行政区																				
生活環境の保全の実践活動に参加したのべ人数	人																				
(4) 結果(上位基本事業の意図)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)															
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>環境美化実践活動回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>						名 称	単 位	環境美化実践活動回数	回						
名 称	単 位																				
環境美化実践活動回数	回																				
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																					
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値													
(5)の 活動指標		件	147	167	145	150	155	160													
(6)の 対象指標		人	59,885	60,365	60,860	61,154	61,499	61,744													
(7)の 成果指標		行政区	25	25	25	25	25	25													
		人	57,500	57,550	57,600	57,650	57,700	57,750													
(8)の結果の 成果指標		回	159	165	170	175	180	185													
(10) 予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05									
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値													
事業費(決算又は予算額)		単位	4,334	3,903	4,865	4,865	4,943	4,943													
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0													
	県支出金	千円	579	560	500	500	500	500													
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0													
	その他	千円	0	0	0	0	0	0													
	一般財源	千円	3,755	3,343	4,365	4,365	4,443	4,443													
人件費 B		千円	5,600	5,600	5,191	5,532	5,532	5,532													
正職員従事時間×人数		時間×人	290×5	290×5	290×5	304×5	304×5	304×5													
正職員以外の人件費		千円	200	200	200	300	300	300													
その他費用 C		千円	200	200	200	390	390	390													
トータルコスト A+B+C		千円	10,134	9,703	10,256	10,787	10,865	10,475													
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0													
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/																			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540502 環境美化推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成7年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 環境美化及び快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減量化・資源化について市民自らが取り組んでいただくよう実践活動の輪を広げるための支援をする。	・マナー並びにモラルに対する意識改革の徹底に地道な啓発活動が必要である。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市環境美化に関する条例 公衆衛生の向上生活環境の保全資源の有効利用の促進につながり清潔で美しいまちづくりを行うとともに市民の意識高揚になる。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容	継続していくことで成果が少しずつ向上すると考えるため、廃止はできない。	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	成果の向上は市民の意識の向上であり、より一層の啓発に努めたい。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540503	不法投棄防止対策事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化									
	(1)事業の概要											
	・ごみの不法投棄は夜間や人通りの少ないところで起き、発見は投棄された後がほとんどで、原因者の特定は困難である。そのため不法投棄されたごみの処理は、みよし市が行わざるを得ないのが現状である。 ・市内を定期的にパトロールし、不法投棄防止の啓発を図ることで、未然防止及び再発防止につなげる。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							パトロール回数		回			
							その指標					
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		民間事業者に委託を行い、年間200日間の市内巡回パトロールを実施した。また、職員によるパトロールも実施し、啓発看板の設置、不法投棄されたごみの回収及び処理を行った。									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
不法投棄されたごみの回収						名 称		単 位				
						不法投棄されたごみの回収件数		件				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
不法投棄件数を減らす						名 称		単 位				
						今年度不法投棄件数 / 前年度不法投棄件数		%				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						名 称		単 位				
						環境美化実践活動回数		回				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		回	248	250	250	200	200	200				
(6)の対象指標		件	89	85	80	75	70	65				
(7)の成果指標		%	86	96	94	94	93	92				
(8)の結果の成果指標		回	159	165	170	175	180	185				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	3,585	4,122	5,052	4,908	4,913	4,913				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	1	1	1				
		一般財源	千円	3,585	4,122	5,051	4,907	4,912	4,912			
人件費 B		千円	7,476	7,476	6,424	6,226	6,226	6,226				
正職員従事時間×人数		時間×人	380×5	380×5	350×5	350×5	350×5	350×5				
正職員以外の人件費		千円	400	400	400	202	202	202				
その他費用 C		千円	0	0	0	108	108	108				
トータルコスト A+B+C		千円	11,061	11,598	11,476	11,242	11,247	11,247				
単位あたりコスト(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 件	124	136	143	150	161	173				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540503	不法投棄防止対策事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成10年ごろから			・リサイクル関連法の整備が進み、家電4品目、パソコン及び自動車を処理するためにリサイクル料金が必要となり、不法投棄の一因となっている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
不法投棄の防止及び適正処理を通して、美しいまちづくりを目指す。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容	若干ではあるが、件数が減少している	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	みよし市環境美化に関する条例	
						公衆衛生及び生活環境の保全上の支障が生じるため	
	有効性	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
		できない	→	縮小			
	効率性	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
		できない	→	拡充 絞込み			
公平性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
		多少影響がある	→				
		影響はない	→				
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	何も捨てられない状態を維持することが大切であり、捨てにくい環境を作ることによって成果が向上すると考えられる。		
改革改善案(PLAN)	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
		ない	→	庁外事業			
改革改善案(PLAN)	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
		ない	→				
改革改善案(PLAN)	(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
		ない	→				
改革改善案(PLAN)	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
		ない	→	検討が必要			
改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540504	地域生活排水路清掃補助事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化									
(1)事業の概要												
地域住民が日常において利用している生活排水路の清掃及び除草をし、排水を円滑にするための活動を支援する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単位				
						生活排水路清掃補助行政区数		行政区				
						生活排水路清掃事業活動回数		回				
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		生活排水路の清掃及び除草活動を実施する行政区に対して、補助金を交付した。 ・補助額 45,000/回 上限90,000円										
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単位				
						人口		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
生活排水に対する意識の醸成をする						名 称		単位				
						生活排水路清掃参加のべ人数		人				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						名 称		単位				
						環境美化実践活動回数		回				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		行政区	11	11	11	12	12	12				
		回	21	22	22	22	22	24				
(6)の対象指標		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744				
(7)の成果指標		人	7,948	8,000	8,050	8,250	8,300	8,350				
(8)の結果の成果指標		回	159	165	170	175	180	185				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	945	945	990	1,080	1,080	1,080				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	945	945	990	1,080	1,080	1,080				
人件費B		千円	187	187	173	173	173	173				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0							
その他費用C		千円	0	0	0							
トータルコストA+B+C		千円	1,132	1,132	1,163	1,253	1,253	1,253				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	0	0				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540504	地域生活排水路清掃補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成11年度から			この制度があるおかげで、生活排水路の除草清掃作業が実施でき、助かっている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
地域住民にとって身近な生活排水に対する意識の醸成及び生活排水路の排水を円滑に流すことを目的とした。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない			変化し下水道の普及に伴い、生活排水は減少している	
変化している			内容。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	みよし市地域生活排水路清掃事業補助金交付要綱	地域住民が日常生活において利用している生活排水路の清掃をし、排水を円滑にすること。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	生活排水に対する意識の醸成面では、より補助対象団体を拡大することも可能である。	
			できない	→			
			拡大	→			
			縮小	→			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→					
	追加	→					
		→					
		→					
		→					
		→					
		→					
		→					
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	継続することにより成果が少しずつ上がると考える。また、良好な生活排水路の環境が維持できなくなるために廃止できない。		
		多少影響がある					
		影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	成果の向上は住民意識の向上であり、より一層の意識向上に努めたい。			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	環境美化推進協議会補助事業			
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ある	
		→		内容			
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
		ない	→				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→			内容	
	ない	→					
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
		ない				→	
		現状で適正	→	内容			
		検討が必要					
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 540505	家庭ごみ計画収集事業				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹			
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
(1)事業の概要											
・住民から排出されるごみの収集運搬について業者に委託し、指定された集積所に置いて燃やすごみ、燃えないごみ、再利用資源(びん・かん)を収集、また戸別に粗大ごみを収集し、尾三衛生組合「東郷美化センター」に搬入する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						再利用資源を除くごみの収集運搬量		t			
						再利用資源の収集運搬量		t			
						その指標					
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		各地区、燃やすごみ週2回、燃えないごみ月2~3回、再利用資源月2回、粗大ごみ週1回を計画的に収集、燃やすごみ、燃えないごみは指定ごみ袋による収集、びん・カンの資源ごみは再利用資源コンテナを配布し収集、粗大ごみは電話予約により戸別収集した。									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市民 家庭から排出されるごみ(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・再利用回収資源)						名 称		単 位			
						人口		人			
						排出されるごみ量		t			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) ごみの適正処理を行う						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						ごみ及び再利用資源の収集運搬量 / 排出されるごみの量		%			
						その指標					
(4)結果(上位基本事業の意図) 環境美化意識の醸成、環境美化の実践						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						市民1人1日当たり排出量		g			
						その指標					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		t	11,043	11,054	11,065	11,076	11,087	11,098			
		t	71	78	86	95	105	115			
(6)の対象指標		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744			
		t	21,078	20,972	20,867	20,762	20,658	20,550			
(7)の成果指標		%	54	55	56	56	57	58			
(8)の結果の成果指標		g	957	927	910	900	900	900			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	04	項	02	目	01
(11)コスト	年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	510,434	519,938	546,183	551,520	559,321	565,100				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	149,490	152,106	103,545	110,230	110,230	110,230			
	一般財源	千円	360,944	367,832	442,638	441,290	449,091	454,870			
人件費B	千円	8,138	8,138	7,666	6,438	6,438	6,438				
	正職員従事時間×人数	時間×人	335×5	335×5	335×5	345×5	345×5	345×5			
	正職員以外の人件費	千円	1,900	1,900	1,900	500	500	500			
その他費用C	千円	315	315	315	323	323	323				
トータルコストA+B+C	千円	518,887	528,391	554,164	558,281	566,082	571,861				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	9	9	9	9	9	9				
	千円/t	25	25	27	27	27	28				
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540505 家庭ごみ計画収集事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。 ・収集日や指定袋を守らなかったり、不法投棄する一部住民に対していかにマナーやルールを守っていただくことができるかが今後も課題である。
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 直営として昭和43年、一部民間委託は昭和52年から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく自治体の固有事務	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化しごみの資源化、分別収集、直営分を委託化(変化している) 内容 平成16年)	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) この事務を行う根拠又は理由 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 再利用資源の収集運搬量を増加させ、ごみの減量化を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 540506	不燃物埋立処分場管理事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化									
	(1)事業の概要											
	不燃物埋立処分場 借地面積：8,816㎡						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称	単 位				
							管理経費	千円				
							その指標					
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
平成25年4月1日より、処分場の搬入を再開。												
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
家庭から排出されるコンクリートがら						名 称	単 位					
						不燃物処分量	t					
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
コンクリートがらを適正に処分する						名 称	単 位					
						処分場処分量 / 処分場搬入量	%					
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						名 称	単 位					
						市民1人1日当たり排出量	g					
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の 活動指標		千円	3,961	5,310	4,857	5,160	4,857	5,160				
(6)の 対象指標		t	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5				
(7)の 成果指標		%	100	100	100	100	100	100				
(8)の結果の 成果指標		g	956	927	910	900	900	900				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	02	目	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	3,960	4,171	4,708	5,011	4,745	5,048				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	15	8	1	1	1	1				
	一般財源	千円	3,945	4,163	4,707	5,010	4,744	5,047				
人件費B		千円	3,874	3,874	3,592	3,742	3,742	3,742				
正職員従事時間×人数		時間×人	200×5	200×5	200×5	200×5	200×5	200×5				
正職員以外の人件費		千円	150	150	150	300	300	300				
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	7,834	8,045	8,300	8,753	8,487	8,790				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ t	1,045	1,073	1,107	1,167	1,132	1,172				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540506	不燃物埋立処分場管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和61年度 から			現在、搬入を停止しているため、住民からの搬入復活の要望あり。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
東郷美化センターでの処理困難物を適正に処理することを目的に、市民の利便性を図るために開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	常駐職員がいたが、現在無人である。

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)
					この事務を行う根拠又は理由	処理が不可能な廃棄物の最終処分を行う必要があるため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
		→				
		絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	これ以上成果は向上しない。		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
	庁内事業	→				
	庁外事業	→				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容	処理手数料を20年以上改正していないので検討が必要。		
	ない	→				
	受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名 No. 540601 生ごみ処理機購入補助事業		主管課名 環境課									
	この事務事業の位置		課長名 深津 弘樹									
	政策 人と自然が共生する心地よい環境											
	施策 環境と人にやさしいまち											
	基本事業 「3R」の推進											
	(1)事業の概要											
	・ごみ減量化対策の一環として、市内の家庭より排出される生ごみを自ら処理することを推進し、あわせて、衛生組合東郷美化センターから発生する灰等の残りを減少させ、最終処分場の延命を図るため、生ごみ処理機（機械式）生ごみ堆肥化容器を購入する者に補助を行う。											
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 広報等で補助制度を周知し、生ごみ処理機を購入した者に補助金を交付した。補助金額は機械式：処理機の購入価格×1/2（上限3万円）、堆肥化容器：処理機の購入価格×1/3（屋外据置き式：上限2,000円、密閉式：上限600円） 対象者は市内に住所を有する者 基数は機械式：1世帯1基、堆肥化容器：1世帯各2基											
	29年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容								
	(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)											
市内の世帯												
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)												
生ごみを堆肥化して、活用する												
(4)結果(上位基本事業の意図)												
リサイクルによる資源の有効利用、再資源化												
(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:50%;">名 称</th> <th style="width:50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>生ごみ処理機等購入補助件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	生ごみ処理機等購入補助件数	件				
名 称	単 位											
生ごみ処理機等購入補助件数	件											
(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:50%;">名 称</th> <th style="width:50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>市内の世帯数</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	市内の世帯数	世帯				
名 称	単 位											
市内の世帯数	世帯											
(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:50%;">名 称</th> <th style="width:50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>累計生ごみ処理機を購入した世帯数</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	累計生ごみ処理機を購入した世帯数	世帯				
名 称	単 位											
累計生ごみ処理機を購入した世帯数	世帯											
(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:50%;">名 称</th> <th style="width:50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>市民1人1日当たり排出量</td> <td>g</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	市民1人1日当たり排出量	g				
名 称	単 位											
市民1人1日当たり排出量	g											
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値					
(5)の活動指標	件	16	20	20	20	20	20					
(6)の対象指標	世帯	23,118	23,541	23,655	23,769	23,883	23,996					
(7)の成果指標	世帯	1,761	1,781	1,801	1,821	1,841	1,861					
(8)の結果の成果指標	g	956	927	910	900	900	900					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	01	
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	429	444	632	632	632	632				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	429	444	632	632	632	632			
人件費B		千円	187	187	173	273	273	273				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	100	100	100				
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0				
トータルコストA+B+C		千円	616	631	805	905	905	905				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/世帯	0	0	0	0	0	0				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540601 生ごみ処理機購入補助事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成12年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ ごみの減量化対策の一環として、市内の各家庭から排出される生ごみを自ら処理することを目的とした。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し資源化が定着することに伴い、生ごみの減量化している 変化している 内容 変化、堆肥化への関心が高まっている。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	みよし市生ごみ処理機・堆肥化容器購入補助金交付要綱
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由 家庭から排出する生ごみの自家処理を推進し、尾三衛生組合東郷美化センターから排出される灰等を減少させ、処分場の延命を図る。
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	ごみの減量化が進まなくなるため、廃止することはできない。
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	生ごみ処理機の機能、効果のPR、補助制度の周知徹底
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 540602	リサイクル推進事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	「3R」の推進									
	(1)事業の概要											
	再利用率の有効利用及びごみの減量化を推進し、あわせて市民のリサイクル意識の高揚を図るため、補助員を配置したリサイクルステーションを運営する。 回収資源ごみの種類 新聞紙 雑誌・雑紙 紙パック 段ボール 古着 アルミ缶 スチール缶 びん ペットボトル 白色ト レイ プラスチック製容器包装 廃蛍光灯 廃乾電池 食用油 割り箸 スプレー缶 使い捨てライター 陶器 水銀入り体温計 CD DVD 21:CD DVDケース 22:自動車・オートバイ用バッテリー						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)					
							名 称	単位				
							再利用率(リサイクルステーション)回収量	t				
							リサイクルステーションの利用者数	人				
							リサイクルステーションの開所日数	日				
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		各地区、店舗及びリサイクルステーションで資源ごみを回収し、再資源化を行った。										
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市民						名 称	単位					
						人口	人					
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
リサイクルステーションを利用してもらう 再利用率をリサイクルしてもらう						名 称	単位					
						1日当りの回収量	kg					
						1日当りの利用者数	人					
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
リサイクルによる資源の有効利用、再資源化						名 称	単位					
						再資源化率	%					
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		t	2,041	2,070	2,090	2,110	2,130	2,150				
		人	605,000	610,000	615,000	620,000	625,000	630,000				
		日	360	359	359	359	360	359				
(6)の対象指標		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744				
(7)の成果指標		kg	5,669	5,766	5,822	5,877	5,917	5,988				
		人	1,679	1,699	1,713	1,727	1,736	1,754				
(8)の結果の成果指標		%	20.7	21.2	21.7	25	26	27				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	02	目	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	25,637	29,272	34,102	34,113	34,145	34,748				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	24,336	23,750	32,514	32,514	32,514	32,514				
	一般財源	千円	1,301	5,522	1,588	1,599	1,631	2,234				
人件費B		千円	6,216	6,588	6,030	7,024	7,024	7,024				
正職員従事時間×人数		時間×人	315×5	335×5	330×5	350×5	350×5	350×5				
正職員以外の人件費		千円	350	350	350	1,000	1,000	1,000				
その他費用C		千円	128	168	467	338	128	128				
トータルコストA+B+C		千円	31,981	36,028	40,599	41,475	41,297	41,900				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	1	1	1	1	1	1				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540602 リサイクル推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成12年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 再利用資源の有効利用及びごみの減量化を推進し、併せて市民のリサイクル意識の高揚を図る。	(1)回収した資源の処理先の確保 (2)回収した資源の処理費用の財源確保 (3)新設する場合の設置場所選定
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し リサイクル関連法の整備が進み、回収品目、 変化している 内容 回収量が増加している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 容器包装リサイクル法 この事務を行う根拠又は理由	再利用資源有効利用ごみの減量化、リサイクル意識高揚を図る。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	回収品目を増やすことや分別の徹底により、成果の向上が図られる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 540603 資源ごみ回収補助事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境								
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	「3R」の推進								
	(1) 事業の概要										
	資源ごみ回収補助金 ・回収団体に紙類及び古布類について、1kg当り5円補助 ・市内において活動する小中学校PTA・こども会等の営利を目的としない団体に補助			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				団体数	団体						
				その指標							
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		登録申請をし登録後、再利用回収資源を回収することに補助金申請書を提出してもらい、回収量に応じ5円/kgの補助金を交付した。対象品目：新聞紙、雑誌、古布、紙パック、ダンボール								
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
市民			名称	単位							
			人口	人							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
ごみの減量化を図る 資源の有効利用を図る			名称	単位							
			当該年度回収量 / 昨年度回収量	%							
			再利用資源回収補助事業に係る回収量	kg							
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
リサイクルによる資源の有効利用、再資源化			名称	単位							
			再資源化率	%							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		団体	15	16	17	18	19	19			
(6)の対象指標		人	60,365	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744			
(7)の成果指標		%	99.8	103	103	103	103	103			
		kg	382,092	394,000	405,820	417,995	430,535	443,451			
(8)の結果の成果指標		%	20.7	21.2	21.7	25	26	27			
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	01
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	1,910	1,667	2,200	2,100	2,100	2,100			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	1,910	0	46	46	46	46			
	一般財源	千円	0	1,667	2,154	2,054	2,054	2,054			
人件費 B		千円	373	373	345	345	345	345			
正職員従事時間×人数		時間×人	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	0	0	0						
トータルコスト A+B+C		千円	2,283	2,040	2,545	2,445	2,445	2,445			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540603資源ごみ回収補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成10年度 から		・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
ごみの減量化と資源の有効利用を目的とした積極的、自主的な集団活動による資源ごみの回収の推進を図る。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	
変化している		資源引取価格の変動。補助金額の変更。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する みよし市資源ごみ回収推進に関する補助金交付要綱
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由	
			結びつかない	→	理由	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→	内容	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→	内容	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
			多少影響がある	→	理由又は内容	
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	現在、登録団体は小中学校PTA、子ども会等であるが、登録団体の増加により成果の向上が見込まれる。	
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→	理由又は内容		
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名		
	ない	→	類似事業との再編の可能性	ある → 内容		
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→	内容			
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容	引取価格の変動により、今後引取価格を助成した補助金額を設定する必要があります。	
		ない	→	内容		
		現状で適正	→	内容		
		検討が必要	→	内容		
		受益者がいない	→	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 540701 公共下水道事業	主管課名	下水道課							
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	小嶋 誠						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	下水道など汚水処理の普及								
	(1) 事業の概要										
	事業期間	昭和62年度から平成37年度完了（予定）			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
	事業概要	全体計画整備面積 A=1,255ha									
	事業箇所	計画人口	N=55,620人			名 称	単 位				
		事業箇所	三好西部地区、三好中部地区、福谷地区、下り松地区、訪生(舟ヶ峪)地区、打越地区、森倉地区、福田地区、訪生水洗・平野木地区								
	雨水排水	平成22年度着手			その指標						
耐震対策	平成25年度事業認可取得										
雨水ポンプ場	平成25年度事業認可取得										
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	測量業務委託	実施設計業務委託	工事費積算	工事発注	現場監督	完了検査	支払業務				
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	下り松地区、訪生(舟ヶ峪)地区について事業完了(平成28年度)								
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
下水道利用可能区域	その指標	名 称		単 位							
		下水道整備済面積		H A							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
下水道へ接続してもらう 利用可能区域を拡大する	その指標	名 称		単 位							
		下水道整備率		%							
(4) 結果(上位基本事業の意図)					(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
下水道への接続	その指標	名 称		単 位							
		下水道普及率		%							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		H A	2	7	1	9	3	6			
(6)の対象指標		H A	906	913	914	923	926	932			
(7)の成果指標		%	75	73	73	74	74	74			
(8)の結果の成果指標		%	77	78	78	78	78	78			
(10) 予算費目		会計	03 下水道事業特別会計			款	01	項	01	目	03
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	320,365	805,804	540,927	200,791	278,114	287,225			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	51,000	192,607	67,000	3,000	22,000	18,000			
	県支出金	千円	0	0	102,000	0	0	0			
	地方債	千円	164,500	371,000	274,000	115,800	139,800	96,600			
	その他	千円	2,550	5,764	4,492	5,380	3,050	1,790			
	一般財源	千円	102,315	236,433	93,435	76,611	113,264	170,835			
人件費 B		千円	19,931	18,442	21,169	21,169	21,169	21,169			
正職員従事時間×人数		時間×人	1,338 × 4	1,238 × 4	1,230 × 5	1,230 × 5	1,230 × 5	1,230 × 5			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	1,929	2,513	776	776	776	776			
トータルコスト A+B+C		千円	342,225	826,759	562,872	222,736	300,059	309,170			
単位あたりコスト		千円/ H A	378	906	616	241	324	332			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540701 公共下水道事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和62年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 汚水整備未普及対策及び浸水対策における計画的な事業推進を図るため、依存財源の確保が必要である
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 住宅宅地開発や事業所からの悪水により、河川及び公共水域の環境が損なわれるのを防ぐため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価 (SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 下水道法、都市計画法 この事務を行う根拠又は理由 公共下水道事業認可
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 積極的な事業投資により、整備率をさらに向上させ、下水道に接続する機会を増やす
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 農業集落排水事業、コミュニティ・プラント事業 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案 (PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 540801	し尿汲取り清掃事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	深津 弘樹				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進									
(1)事業の概要												
・し尿の汲取り及び運搬業務を民間業者に委託し、収集したし尿を「砂川衛生プラント」にて適正に処理する。月1回計画的に収集を行う「定額制」と溜まったら汲取る「従量制」の二方式で行っている。 (28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						定額制し尿汲取り世帯数		世帯				
						従量制し尿汲取り件数		件				
						その指標						
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
し尿汲取りが必要な世帯(定額制) し尿汲取りが必要な個人・世帯・事業所(従量制)						名 称		単 位				
						し尿汲取りが必要な世帯数(定額制)		世帯				
						し尿汲取りが必要な個人・世帯・事業所(従量制)						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
し尿汲取りの適正な処理により、住民の生活環境の保全を図る						名 称		単 位				
						し尿汲取りを行った世帯数/し尿汲取りが必要な世帯数		%				
						し尿汲取りが必要な事業所等数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
生活環境の状況を把握し改善する						名 称		単 位				
						環境基準適合率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		世帯	122	120	120	120	120	120				
		件	290	290	290	290	290	290				
(6)の対象指標		世帯	120	120	120	120	120	120				
			290	290	290	290	290	290				
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100				
		件	290	290	290	290	290	290				
(8)の結果の成果指標		%	77	77	77	77	77	77				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	02	目	02
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	4,962	4,609	5,844	5,844	5,849	5,853				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	3,303	3,595	4,109	4,109	4,109	4,109				
	一般財源	千円	1,659	1,014	1,735	1,735	1,740	1,744				
人件費B		千円	423	423	395	958	958	958				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×2	50×2	50×2	83×3	83×3	83×3				
正職員以外の人件費		千円	50	50	50	100	100	100				
その他費用C		千円	0	0	0							
トータルコストA+B+C		千円	5,385	5,032	6,239	6,802	6,807	6,811				
単位あたりコスト		千円/世帯	45	42	52	57	57	57				
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/	19	17	22	23	23	23				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540801 し尿汲取り清掃事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ し尿汲取り自体昭和37年、現在体制昭和48年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・下水道の普及により、し尿汲取り業務が激減する中、汲取り委託業者の業務補償（合特法対策）をどのような形で対応していくかが大きな課題である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく自治体の固有事務	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 内容 し尿汲取り世帯の減少	

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
			自治事務 →	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）
				この事務を行う根拠又は理由	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	有効性	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
			(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由又は内容
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由又は内容	汲取りが必要な世帯すべてに対し、汲取りを行っているため。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない →	内容
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない →		内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？		ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	定額制の汲取り手数料は20年以上改正されていないため、検討が必要。

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540802 公共施設浄化槽点検清掃事業		主管課名 環境課												
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 深津 弘樹										
		施策	環境と人にやさしいまち												
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進												
	(1) 事業の概要														
	・市が管理する公共施設の浄化槽及びし尿汲取りを点検資格並びに 清掃業の許可を持つ業者に委託することにより適正管理をする。 汲取った浄化槽泥汚については、「砂川衛生プラント」にて適正に 処理する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>浄化槽点検回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽清掃(汚泥汲取り)回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>し尿汲取り回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	浄化槽点検回数	回	浄化槽清掃(汚泥汲取り)回数	回	し尿汲取り回数	回	その指標	
	名 称	単 位													
	浄化槽点検回数	回													
	浄化槽清掃(汚泥汲取り)回数	回													
し尿汲取り回数	回														
その指標															
(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		許可業者3業者 公共施設8施設 浄化槽10箇所 汲取り1箇所をそれぞれ割り当てて決定し、管理した。 法定検査年1回 バッ気式年6回 単独腐敗式年2回 清掃年1回以上18箇所を実施した。													
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容													
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
市が管理する公共施設の浄化槽 市が管理する公共施設の汲取りトイレ			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>公共施設の浄化槽数</td> <td>基</td> </tr> <tr> <td>公共施設の汲取りトイレ数</td> <td>基</td> </tr> </table>		名 称	単 位	公共施設の浄化槽数	基	公共施設の汲取りトイレ数	基					
名 称	単 位														
公共施設の浄化槽数	基														
公共施設の汲取りトイレ数	基														
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
維持管理をする			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>管理されている基数</td> <td>基</td> </tr> </table>		名 称	単 位	管理されている基数	基							
名 称	単 位														
管理されている基数	基														
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
河川等の水質の維持			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>河川水質調査適合率</td> <td>%</td> </tr> </table>		名 称	単 位	河川水質調査適合率	%							
名 称	単 位														
河川水質調査適合率	%														
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値							
(5)の 活動指標		回	6	6	6	6	6	6							
		回	4	4	4	4	4	4							
		回	2	2	2	2	2	2							
(6)の 対象指標		基	2	2	2	2	2	2							
		基	1	1	1	1	1	1							
(7)の 成果指標		基	3	3	3	3	3	3							
(8)の結果の 成果指標		%	90	90	90	90	90	90							
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	02				
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	506	424	742	742	742	750							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0	0	0	0							
	一般財源	千円	506	424	742	742	742	750							
	人件費 B	千円	373	373	345	345	345	345							
正職員従事時間×人数		時間×人	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1							
正職員以外の人件費		千円	0	0	0										
その他費用 C		千円	0	0	0										
トータルコスト A+B+C		千円	879	797	1,087	1,087	1,087	1,095							
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 基	440	399	544	544	544	548								
	千円/ 基	879	797	1,087	1,087	1,087	1,095								
	千円/														

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540802 公共施設浄化槽点検清掃事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和50年代ごろ から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 浄化槽設置は、各公共施設担当課において委託契約を行い管理していた。その後、環境課で一括して委託契約をしている。	・下水道の普及に伴い設置数が減少しており、点検清掃の効率が低下している。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 下水道の普及に伴い、設置数が減少した。		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法 この事務を行う根拠又は理由 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	これ以上成果は向上しない。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	下水道の供用開始に伴い下水道へ接続することにより点検や清掃が不要になり事業費の削減が可能。
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540804 公共下水道維持管理事業	主管課名	下水道課							
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	小嶋 誠						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進								
	(1)事業の概要										
	公共下水道三好処理区内の下水道施設の維持・管理 三好処理区 事業認可面積 1,081ha 計画処理人口 47,979人			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
	・主な施設 下水道管渠及びマンホール 中継ポンプ場 マンホールポンプ			名称	単位						
	・平成22年度末、三好ヶ丘処理区の公共下水道接続により三好ヶ丘 浄化センター(三好ヶ丘処理区)廃止			中継ポンプ場の点検回数	回						
				マンホールポンプの点検回数	回						
				その指標							
(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		公共下水道事業区域内(三好処理区)の下水道施設(中継ポンプ場、マンホールポンプ、管渠等)が良好に機能 するよう維持管理に努める。									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	許可面積について見直し								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
中継ポンプ(中継ポンプ場、マンホールポンプ) 管渠			名称	単位							
			中継ポンプ箇所数	箇所							
			管渠延長	m							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
下水道施設の機能が適正に維持される 公共下水道へ切替・接続される			名称	単位							
			施設の改修、補修件数	件							
			浄化槽からの切替件数	件							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
河川等の水質の維持			名称	単位							
			河川等水質環境基準適合率	%							
			下水道接続率	%							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の 活動指標		回	52	52	52	52	52	52			
		回	12	12	12	12	12	12			
(6)の 対象指標		箇所	54	56	56	57	58	63			
		m	227,282	230,531	231,333	232,748	233,962	242,804			
(7)の 成果指標		件	57	42	30	30	30	30			
		件	21	17	20	20	20	20			
(8)の結果の 成果指標		%	79	88	88	88	88	88			
		%	92.3	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5			
(10)予算費目	会計	03 下水道事業特別会計				款	01	項	01	目	02
(11)コスト	年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	135,038	157,223	157,447	128,676	125,621	167,158				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	120,370	145,310	95,685	95,000	95,000	95,000			
	一般財源	千円	14,668	11,913	61,762	33,676	30,621	72,158			
人件費B	千円	11,562	13,714	13,395	13,395	13,395	13,395				
	時間×人	432×7	514×7	475×8	475×8	475×8	475×8				
	千円	300	315	315	315	315	315				
その他費用C	千円	1,193	1,781	665	665	665	665				
トータルコストA+B+C	千円	147,793	172,718	171,507	142,736	139,681	181,218				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/箇所	2,737	3,084	3,063	2,504	2,408	2,876				
	千円/m	1	1	1	1	1	1				
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540804 公共下水道維持管理事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 三好ヶ丘はS62、黒笹はH3、三好はH8 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 生活環境並びに水環境の保全、公衆衛生の向上に伴い、公共下水道事業の処理施設が建設され、昭和62年度に供用開始したことによる	三好ヶ丘浄化センター処理場の跡地利用	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化した内容 接続率が向上し、事業の効果がでている	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 下水道法 この事務を行う根拠又は理由	公共下水道施設を効率的に維持管理するため、この事業が必要である。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	既存家屋の浄化槽を公共下水道に切り替える。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	コミュニティ・プラント維持管理事業 他 ある ない 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540807	農業集落排水維持管理事業				主管課名	下水道課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	小嶋 誠				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進									
	(1)事業の概要											
	農業集落排水7処理区の維持管理・運営						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単位			
							処理場施設の点検回数		回			
							水質試験の回数		回			
							処理場ポンプ等の施設分解整備基数		基			
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
農業集落排水事業地区内の下水道施設(処理場、中継ポンプ、管渠)が良好に機能するよう維持管理に努める(施設の保守点検(東山・新田・助生・福田:週1回、明知・福谷:週2回、打越:週3回)、水質検査(月2回)、設備の分解整備、マンホールポンプの保守点検:47基(月1回)、管路清掃調査業務委託、管路補修工事)。												
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)												
処理場 中継ポンプ 管渠						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単位				
						処理場		箇所				
						中継ポンプ箇所数		箇所				
						管渠延長		m				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)												
下水処理施設の機能が(20mg/ℓ以下)に維持される												
						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単位				
						放流水の水質(BOD)7処理区平均値		mg/ℓ				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)												
河川等の水質の維持												
						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
						名 称		単位				
						河川等水質環境基準適合率		%				
						下水道接続率		%				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の 活動指標		回	52	52	52	52	52	52				
		回	24	24	24	24	24	24				
		基	59	37	50	50	50	50				
(6)の 対象指標		箇所	7	7	7	7	7	7				
		箇所	47	47	47	47	47	42				
		m	92,250	92,274	92,324	92,374	92,424	84,105				
(7)の 成果指標		mg/ℓ	4.5	3.9	4.5	4.5	4.5	4.5				
(8)の結果の 成果指標		%	79	88	88	88	88	88				
		%	92.3	92.2	92.2	92.2	92.2	92.2				
(10)予算費目												
会計		05 農業集落排水事業特別会計					款	01	項	01	目	02
(11)コスト												
年度		27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	205,912	200,606	274,367	383,962	414,773	466,791				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	99,296	97,651	100,945	120,000	120,000	120,000				
	一般財源	千円	106,616	102,955	173,422	263,962	294,773	346,791				
人件費B		千円	12,214	12,031	12,058	19,846	19,846	19,846				
正職員従事時間×人数		時間×人	457×7	450×7	427×8	708×8	708×8	708×8				
正職員以外の人件費		千円	300	300	300	350	350	350				
その他費用C		千円	1,193	1,272	665	776	776	776				
トータルコストA+B+C		千円	219,319	213,909	287,090	404,584	435,395	487,413				
単位あたりコスト		千円/箇所	31,331	30,558	41,013	57,798	62,199	69,630				
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/箇所	4,666	4,551	6,108	8,608	9,264	11,605				
		千円/ m	2	2	3	4	5	6				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540807農業集落排水維持管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和56年度 から		特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
生活環境並びに水環境の保全、公衆衛生の向上に伴い、農業集落排水事業の処理施設が建設され、昭和56年度に供用開始したことによる			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	
変化している		接続率が向上し、事業の効果が出ている	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	自治事務	→	根拠法令	地方自治法	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？		結びつく		理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？		できる	→	内容		
			できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？		できる	→	内容		
			追加	→			
			できない	→			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？		影響が大きい	→	理由又は内容	
				多少影響がある			
		影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	放流水の水質は、河川への放水基準を大きく下回っているため今以上の向上は必要ない。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？		ある	→	類似事業名	公共下水道受益者負担金及び使用料管理等徴収事業費 他		
		ない	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容	
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)		ある	→	内容		
			ない				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある	→	内容			
		ない					
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？		ある	→	内容		
			ない				
		現状で適正	→				
		検討が必要					
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど							

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 540810	コミュニティ・プラント維持管理事業				主管課名	下水道課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	小嶋 誠				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進									
	(1)事業の概要											
	コミュニティ・プラント3処理区の維持管理・運営						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							処理場施設の点検回数		回			
							水質試験の回数		回			
							処理場ポンプ等の施設分解整備基数		基			
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
平池地区、明知上地区、南台処理区内の下水道施設(コミュニティ・プラント施設)が良好に機能するよう維持管理に努める(施設の保守点検:週1回、水質検査(月2回)、設備の分解整備、マンホールポンプの保守点検:5基(月1回))。												
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
処理場 中継ポンプ 管渠						名 称		単 位				
						処理場数		箇所				
						中継ポンプ箇所数		箇所				
						管渠延長		m				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
下水処理施設の機能が(20mg/ℓ以下)に維持される						名 称		単 位				
						放流水の水質(BOD)3処理区平均値		mg/ℓ				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
河川等の水質の維持						名 称		単 位				
						河川等水質環境基準適合率		%				
						下水道接続率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の 活動指標		回	52	52	52	52	52	52				
		回	24	24	24	24	24	24				
		基	20	11	20	20	20	20				
(6)の 対象指標		箇所	3	3	3	3	3	2				
		箇所	5	5	5	5	4	4				
		m	10,311	10,311	10,311	10,311	10,311	10,311				
(7)の 成果指標		mg/ℓ	3.3	5.1	2.4	2.4	2.4	2.4				
(8)の結果の 成果指標		%	79	88	88	88	88	88				
		%	97.7	97.2	98	98	98	98				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	03
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	59,572	48,513	81,775	0	0	0				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	15,365	16,166	17,546	0	0	0				
	一般財源	千円	44,207	32,347	64,229	0	0	0				
人件費B		千円	8,876	8,429	7,795	0	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	395×6	375×6	375×6	×	×	×				
正職員以外の人件費		千円	50	50	50							
その他費用C		千円	89	95	111							
トータルコストA+B+C		千円	68,537	57,037	89,681	0	0	0				
単位あたりコスト		千円/箇所	22,846	19,012	29,894	0	0	0				
(トータルコスト		千円/箇所	13,707	11,407	17,936	0	0	0				
/(6)の対象指標)		千円/m	7	6	9	0	0	0				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540810	コミュニティ・プラント維持管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成9年度 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
生活環境並びに水環境の保全、公衆衛生の向上に伴い、コミュニティ・プラント事業の処理施設が建設され、平成9年度に供用開始したことによる				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	接続率が向上し、事業の効果が出ている

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	地方自治法
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	コミュニティ・プラント施設を効率的に維持管理するため、この事業が必要である。
					内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 絞込み	→	理由		
				内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由又は内容	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由又は内容	放流水の水質は、河川への放水基準を大きく下回っているため今以上の向上は必要ない。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→	類似事業名	公共下水道維持管理事業 他
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	理由又は内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	理由又は内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	理由又は内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	H30より、H31の企業会計移行の準備のため「540807農業集落排水施設維持管理事業」に仮置きする。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名	No. 540901 やすらぎ霊園一般管理事業	主管課名	環境課							
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	やすらぎ霊園墓地の整備								
	(1)事業の概要										
	墓地管理講習会 墓地管理全般 (電気、水道、パンフレット、通信費) 霊園維持管理委託 (樹木管理、清掃等)		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)								
			名称	単位							
			全体計画進捗率	%							
			その指標								
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成18年4月に第1工区を供用開始。墓地の維持管理に努めるとともに、使用者を随時募集した。 平成27年に第2工区の工事を実施予定。								
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)									
市民		名称	単位								
		人口	人								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)									
墓地を必要としている市民に提供する。		名称	単位								
		やすらぎ霊園墓地累計使用率	%								
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)									
市民に必要な墓地を提供する		名称	単位								
		墓地使用数	区画								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		%	16	44	44	44	44	44			
(6)の対象指標		人	60,365	60,635	60,860	61,154	61,449	61,744			
(7)の成果指標		%	96	37	38	39	40	41			
(8)の結果の成果指標		区画	298	313	323	333	343	353			
(10)予算費目		会計	08 やすらぎ霊園特別会計			款	01	項	01	目	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	1,175	2,061	2,961	3,045	2,992	4,110			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	584	594	630	630	630	630		
		一般財源	千円	591	1,467	2,331	2,415	2,362	3,480		
人件費B		千円	1,565	1,565	1,446	1,446	1,446	1,446			
正職員従事時間×人数		時間×人	140×3	140×3	140×3	140×3	140×3	140×3			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用C		千円	0	0	0						
トータルコストA+B+C		千円	2,740	3,626	4,407	4,491	4,438	5,556			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540901 やすらぎ霊園一般管理事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 霊園管理料の納付について、一部の使用者から口座振替も導入できないかとの要望をいただいております。
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成15年度 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 行政区墓地だけでは制限があり、市内を全てカバーできず、みよし市全域を対象とした墓地が必要であったため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 みよし市やすらぎ霊園条例 この事務を行う根拠又は理由 慢性的な墓地不足のため、市営墓地を整備する
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 対象が死亡者など自然な要因であるため向上は困難である
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容 今後の整備工事に係る事業費により使用料の検討をしていく

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 540902 やすらぎ霊園墓地建設事業	主管課名	環境課							
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境	課長名	深津 弘樹						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	やすらぎ霊園墓地の整備								
(1) 事業の概要											
やすらぎ霊園用地購入費（債務償還）			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			返済総額	千円							
			その指標								
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		独立行政法人都市再生機構に対して割賦金を支払った。									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
土地購入費			名称	単位							
			割賦金残額	千円							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
土地購入費			名称	単位							
			返済率	%							
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
市民に必要な墓地を提供する			名称	単位							
			墓地使用数	区画							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		千円	578,702	614,840	650,978	0	0	0			
(6)の対象指標		千円	72,276	36,138	36,138	0	0	0			
(7)の成果指標		%	88	93	100	100	100	100			
(8)の結果の成果指標		区画	298	313	323	333	343	353			
(10) 予算費目		会計	08 やすらぎ霊園特別会計			款	02	項	01	目	01
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	140,922	36,138	36,138	0	0	0			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	123,450	11,040	4,370	0	0			
		一般財源	千円	17,472	25,098	31,768	0	0			
人件費 B		千円	522	522	482	482	482	482			
正職員従事時間×人数		時間×人	70×2	70×2	70×2	70×2	70×2	70×2			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	0	0	0						
トータルコスト A+B+C		千円	141,444	36,660	36,620	482	482	482			
単位あたりコスト		千円/千円	2	1	1						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540902 やすらぎ霊園墓地建設事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成10年度 から			少子高齢化が進む中、無縁墓ができた場合に対する対応が課題として挙げられます。		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
やすらぎ霊園の用地取得のため、墓地用地を取得した						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	→ →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	墓地、埋葬等に関する法律 用地取得のため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→ →	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→ →	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	割賦金の返済のため向上できない	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→ →	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→ →	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						